

2018年12月27日

株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループ

## 「お客さま本位の業務運営に係る取組状況」の追加公表について

株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループ（代表執行役社長 <sup>ひらの のぶゆき</sup>平野 信行、以下MUFG）は、お客さま本位の取組みの徹底を図るため、グループ共通の指針となる「MUFG フィデューシャリー・デューティー基本方針<sup>※1</sup>」を策定・公表しています。

今般、投資信託の販売会社における比較可能な共通 KPI である以下の 3 つの指標等につき、グループ各社<sup>※2</sup>の直近の数値（2018年9月時点）を追加公表しましたのでお知らせします。

- ① 投資信託・ファンドラップの運用損益別顧客比率
- ② 投資信託の預かり残高上位 20 銘柄のコスト・リターン
- ③ 投資信託の預かり残高上位 20 銘柄のリスク・リターン

引き続き、基本方針の下、グループ各社がお客さま本位の姿勢を共有し、商品・サービスのさらなる向上に取り組み、その取組内容および取組状況を定期的に公表してまいります。

※1 [「MUFG フィデューシャリー・デューティー基本方針」](#)

※2 グループ会社の比較可能な共通 KPI の数値等は、各社のホームページをご覧ください。

三菱UFJ銀行 [http://www.bk.mufg.jp/kigyou/policy/business\\_operation.html](http://www.bk.mufg.jp/kigyou/policy/business_operation.html)

三菱UFJ信託銀行 [https://www.tr.mufg.jp/ir/keiei/index.html?status=1?id=keiei\\_kokyaku](https://www.tr.mufg.jp/ir/keiei/index.html?status=1?id=keiei_kokyaku)

三菱UFJモルガン・スタンレー証券 [http://www.sc.mufg.jp/company/sustainability/governance\\_fd.html](http://www.sc.mufg.jp/company/sustainability/governance_fd.html)

三菱UFJモルガン・スタンレーPB証券 [http://www.pb.mufg.jp/rwd/products/legalnotice/fiduciary\\_duty/](http://www.pb.mufg.jp/rwd/products/legalnotice/fiduciary_duty/)

カブドットコム証券 <https://kabu.com/company/policy/fiduciary.html>

三菱UFJ国際投信 <https://www.am.mufg.jp/corp/houshin/action.html>

以 上